

風"s・風のたよりオンライン版

2008/2/1 No.129

風のたより129号

行動の環境元年、バレンタインセットの紹介です。

私達が、今行動しても50年後くらいにやっとその影響が現れると言う、気候が変化するシステムと社会の機構。

だから、今すぐ！ 次世代の為に選択！

私にできること！ いくつかのパターンで、ひとしずく、ひとしずく．．．．

買うことも、贈ることも、選択することによって世界は変わる！

フェア・トレードのチョコレートは遺伝子組み換えなど添加物のないピュアゆえに美味しいチョコレートです。手間もかかっています。地球を思うところは味とメッセージで伝える事が出来ます。



■ Aセット「私にできること～地球の冷やしかた～」本とミルクチョコ

南米のアンデス地方に住む先住民族ケチュアに伝わるハチドリの話を知っているかたも多いでしょう。

話の内容は「燃えている森からわれ先にと逃げる動物たち。でもクリキンディという名のハチドリはいたりきたり、クチバシで水のしずくを一滴ずつ運んでは火の上に落としていきます。みんなはそんなことして何になるんだと笑いますが、ハチ

ドリは『私は、私にできることをしているだけ』と答えました」

この本は地球温暖化という大問題を京都議定書という約束を紹介しながら、地球を冷やすのは私達と伝えています。この本とフェア・トレードチョコセットで620円（バレンタインカードや「どうしてフェア・トレードチョコなの？」というメッセージもついています）

■ Bセット「シロクマ君ローソクとウィンターチョコ」ローソクとウィンターチョコ

「気温上昇の影響を受け、北極の氷は溶け、厚さが年々薄くなっています。このままでは、北極クマは住みかを失ってしまいます」

こんなメッセージをのせてシロクマ君のローソクとチョコをセットしました。

ローソクはインドの「サイレンス」という団体からきました。

サイレンスは1979年に6人のメンバーで始め、現在では80名が働いているインド・コルカタにある耳と口が不自由な人々の作業所です。

ローソクは非常時にも役に立ちます。日頃は手元にシロクマ君をおいて「地球温暖化」のことを考えよう！

ウィンターチョコはちょっとスパイスが入って大人気、青いパッケージも素敵なチョコです。1,212円

■ Cセット「My箸とチョコセット」竹の箸入り布製箸袋とウィンターチョコ

みんなで食事！ あの人だけなかったMy箸！ そんなことありませんか？

そんな人に贈ってあげたいMy箸セット。フィリピンのゴミ捨て場で暮らすお母さん達が作った箸袋です。竹の箸はバングラデシュより。防腐剤などの塗料は使っていません。

ウィンターチョコはちょっとスパイスが入って大人気、青いパッケージも素敵なチョコです。1,350円

■ Dセット「カードホルダー＆ペーパーウェイト石とチョコセット」ラブ&アース・パレワストーンとウィンターチョコ

タラ・アグラバザールというインドの共同体からパレワストーンが届きました。

ハート型に研磨された、手のひらすっぽりのかわいい石。Earthと手彫りされた石にはカットが入っているのでカードホルダーにもなります。

以前は家内工業で研磨作業をしていた為、家族も健康を害することがありましたが、今では粉塵吸収抱くとのついた工場で作業し、健康のケアも保証され、粉塵は集められてリサイクルされます。セットチョコは、ちょっとスパイスが入って大人

気、青いパッケージも素敵なお勧めチョコです。1,000円

電子メール : huzu@huzu.jp

ウェブページ : <http://www.huzu.jp/>

風の交差点 風"s